

# シルバーぎふ

書：足立正子会員（103歳）

第89号 令和5年7月10日発行

公益社団法人岐阜市シルバー人材センター

理事長 小川 欽市

〒500-8164

岐阜県岐阜市鶴田町3丁目7番地4

TEL 058-240-1245 FAX 058-240-0911

Eメール gifusc@sjc.ne.jp

URL <https://webc.sjc.ne.jp/gifusc/index>

## 令和5年度定時総会 ・令和5年5月31日 岐阜市民会館



特別表彰



新役員あいさつ



会場の様子



20年表彰



生涯現役！  
健康・生きがい・社会貢献

## 第89号 もくじ

定時総会写真	1	安全就業推進大会	5
理事長あいさつ・新役員一言あいさつ	2	就業現場訪問	5
岐阜市長あいさつ	3	生涯現役活躍人・笑顔の新入会員	6
岐阜市議会議長あいさつ	4	インボイス制度について	7
新役員集合写真	4	春の清掃奉仕活動	7
退任役員紹介	4	親睦会だより・事務局だより	8
定時総会	5	カラオケ部会紹介	8
会員経験発表会	5	あとがき	8

# 理事長あいさつ



理事長  
小川 欽市

このたび、令和5年度定時総会後に開催されました第2回理事会におきまして、ご選任いただき、当センターの理事長を拝命いたしました。

もとより微力ではございますが、これまで2年間の副理事長経験を活かし、精一杯努めてまいりますので、ご指導ご支援のほど、お願い申し上げます。

また、令和5年度定時総会の開催にあたりましては、ひとたならぬご支援を賜っております岐阜市の柴橋正直市長様をはじめ、多くのご来賓をお迎えし、盛会のうちに終えることができました。この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。

さて、令和2年1月、国内で初めての感染者が確認された新型コロナウィルス感染症は、令和5年5月8日から、感染症法上の位置づけが2類相当から5類感染症となりました。この感染症は、当センターにおいても暗い影を落とし、令和2年3月末には、会員数がセンター設立以来、初めて2千人を超えたものの、翌年には、1千8百人台まで減少してしまいました。

しかしながら、この間、センター設立40年の節目となる周年事業を盛大に開催することができました。さらには、センター活性化の礎となる会員数の増加を目的とした「初年度会費無料キャンペーン」や「夫婦割」など、積極的な事業の展開により会員数はV字回復し、令和4年度末会員数は、過去最高の2,046人となりました。

当センターにおける令和4年度の会員増加数は、令和5年6月に名古屋市で開催された「東海シルバー人材センター連絡協議会」において、全国第4位の会員増加数であると紹介されました。

これも諸先輩が培われた常に先を見据え、前向きに取り組む精神、会員の皆さまの弛まぬ努力によるものと、改めて感謝申し上げます。

我が国の総人口は年々減少するものの、推計ではピークを迎える2043年まで、65歳以上の高齢者数が増加していくという構造的な問題を抱える中で、定年制度の見直しや厳しい財政状況における補助金の確保、あるいは経営環境の変化への対応を求められるデジタル化の推進やインボイス制度の導入など、シルバー人材センターを取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。

しかし、高齢者が増加する社会、特に地方都市においては、「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、よりよい地域づくりを目指すシルバー人材センターの役割、責任は一層高まるものと考えております。

令和5年度は、「Let's try」をキーワードに、積極的に事業計画を推進してまいります。特に当センターの羅針盤として令和2年度に策定した「第2次中・長期基本計画」の中期計画は間もなく5年を迎えることから、後期5年間の中期計画の策定に今年度から取り掛かることとしており、来年度中には、皆様にお示しさせていただく予定をしております。

理事長就任1年目ということで、まだまだ力は及びませんが、役員はもとより会員の皆様、そして職員と一丸となって岐阜市シルバー人材センターの発展に取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げまして、就任に当たっての挨拶とさせていただきます。

## 新役員一言あいさつ

副理事長 島塚 英之  
人生百年時代に大役を仰せかり、身が引き締まる思いです。初心に帰り、当センターの社会的使命を着実に果たせるよう努めたいと思います。

専務理事 田中 和弘  
インボイス対応も含め様々な課題がありますが、これからも安定した運営ができるよう経営基盤の強化を図ってまいります。よろしくお願い致します。

理事 安江 稔子  
センターが直面する諸課題に真摯に取り組んでいく所存です。皆様との出会いを大切に、職責を果たしてまいります。よろしくお願い致します。

理事 鈴木 実  
理事に任命されて身の引き締まる思いです。微力ながら皆様の活動を微力ながら支えます。会員の皆様が1年でも長く健康寿命を延ばせますように。

理事 水野 淳子  
2期目に入りました。本期は、コロナもおさまり色々な行事が出来ることになりました。一つを前向きに考えて頑張って行きたいと思います。

理事 細江 善一  
理事・地区長2期目を迎えます。ワズコロナ時代のシルバーの活動を微力ながら支えます。会員の皆様が1年でも長く健康寿命を延ばせますように。

理事 児玉 洋子  
2期目に入りました。本期は、コロナもおさまり色々な行事が出来ることになりました。一つを前向きに考えて頑張って行きたいと思います。

理事 高崎 一吉  
アフターコロナ社会の今「社会的孤立」という問題があります。仲間を作り社会とつながることで「社会的孤立」を防ぎましょう。

# 岐阜市長あいさつ



岐阜市長  
柴橋 正直

皆様こんにちは。

令和5年度の公益社団法人岐阜市シルバー人材センター定期総会、ご盛会誠におめでとうございます。

また、こうして私が定期総会に出席させていただくのは久しぶりでございますが、会員の皆様と元気に顔を合わせながら、この空間を共有できることを大変うれしく思っております。

岐阜市では、政策のベクトルの一つとして「こどもファースト」を掲げております。子どもたちにとっては、勉強は仕事だというぐらい、やはり学ぶ、教育ということが非常に大事であります。今、残念ながらコロナ禍を経て、年間1,000人を超える小中学生の不登校児童生徒がございますが、こういった子どもたちが学びに繋がり続けられるように、教育委員会と一緒に様々な取り組みをしているところでございます。

大人の皆さんにとっては、やはり働くということが非常に人生の中で大事であります。私たちは働くということを通じて、お客様、仕事仲間、様々な方から、ありがとうという感謝の気持ちを伝えられるわけですが、このありがとうと言ってもらえることほど、嬉しいことはないわけでございます。

そこで岐阜市では、政策のベクトルの一つに「ワークダイバーシティ」を掲げ、働きたいと思った方が、障がいがあるがなかろうが、男性だろうが女性だろうが、もちろんその年齢にかかわらず、働ける社会を作ろうと考えているわけでございます。

今、様々な社会に出て、悩みや、引きこもりになってしまったなど、こういった方々が働きたいと思ったときに、「じゃあ働

きましょう。」と、機会を作りましても、いきなり働けませんので、訓練を受けて、少しウォーミングアップしてから、もう一歩踏み出していきましょうという機会を岐阜市では、全国に先駆けてモデル的に取り組んでおります。

昨年度、この事業を利用された方とオンラインでお話をされる機会がございまして、「どうですか」と「仕事楽しいですか」と話をした際に、「岐阜市民でよかったです、市長さんありがとうございます」と言っていただきました。この界隈では、岐阜市でしかこういった事業をやっていませんから、岐阜市民でなければ、こうした訓練を受けて、将来働くということに繋がっていないわけですが、岐阜市民だったことによって、その機会を得ることができたと大変喜んでいただきました。このことを通じ、私たちのまちでは、働くということを土台にしたいと思いました。

もちろん皆様方にも、シルバー人材センターの事務局、田中理事長を先頭に大変頑張っていただいてきたわけでありますが、岐阜市としても、今後も様々な事業をお願いしながら、皆さんの働く機会と一緒に作って参りたいと思っております。

最後になりますが、コロナ禍を3年乗り越えて参りまして、私も様々な機会に外に出れるようになりました。

皆さんに本当に願いしたいのは、どうか人と会ってください。人と全然会ってない3年間を過ごしてこられた方が、どうも市内に一定数いらっしゃるようでございまして、孤独とか孤立とかによって体力が落ちてしまう、このような方も、やはり、いらっしゃるそうでございます。皆さんお元気でありますけども、どうか皆さんの周りで最近そういう会っていないなあという方がいらっしゃったら、ぜひ声をかけて、社会の中に引っ張り出してくださいて、皆様とともに元気で暮らせる岐阜市であることを心から願い、挨拶に代えさせていただきたいと思います。

本日はご盛会、誠におめでとうございます。ありがとうございました。

理 事 大橋 美紀子  
職群の理事から今回地区の理事を務めさせていたく事となりたいと思います。

理 事 櫻谷 將

今回南部地区の地区長の重責に任命していただいた櫻谷将です。前任者の高橋さんの御指導を仰ぎ、任務を遂行していくたいと思います。

理 事 青木 由美子

何かのご縁で、今回役をすることになりました。人との絆を大切に微力ですが精一杯務めてまいります。皆様のご協力をお願い申しあげます。

理 事 山田 晃平

人生100年時代、健康寿命を延ばし、仲間と共に、日々仲よく楽しく!!元気よくを目標に!!会員拡大に頑張ります。よろしくお願い致します。

理 事 本田 敏郎  
岐阜市シルバー人材センターの事業がより意義のあるものになります。行けるどこまで やれるどこまで 頑張れるところまで

理 事 永塚 浩子

なっていくよう務めてまいりますので、よろしくお願ひ致します。

理 事 杉山 千鶴子

監事 三間 導雄  
監事としての職責を果たせるよう微力ながら精一杯務めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

監事 葛西 康弘  
このたび監事に選任されました葛西でございます。職務として理事の職務の執行を適正に監査できますよう努力して参ります。よろしくお願ひ致します。

## 岐阜市議会議長あいさつ



### 岐阜市議会議長 石井 浩二

本日は、「公益社団法人岐阜市シルバー人材センター定期総会」にお招きいただき誠にありがとうございます。

岐阜市議会を代表しまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

岐阜市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の皆様に就業機会を提供することで、生きがいの充実や健康の維持・増進に寄与されるとともに、本市における労働力確保にも多大な貢献をいただいております。

この岐阜市シルバー人材センターの40年余りにわたり積み上げられたご功績に敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

さて、日本では、令和7年に高齢化率が30%を超えると予想されています。このような中で、岐阜管内における有効求人倍率は、本年3月(1.8倍)で全国平均(1.3倍)を大きく超える水準にあり、高齢者の皆様に就業機会を提供する岐阜市シルバー人材センターに期待される役割は、ますます重要になっていくものだと考えられます。

今後も、岐阜市シルバー人材センターの会員の皆様がその経験と能力を存分に発揮し、幅広い分野でご活躍されることを期待しております。

私ども市議会をいたしましても、行政とともに、高齢者の皆様が就業を通じ、幅広く社会に参画・貢献していただけるよう岐阜市シルバー人材センターの活動を精一杯サポートして参ります。

最後になりましたが、岐阜市シルバー人材センターのますますのご発展と、ご出席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

## 新役員集合写真



鈴木 実 理事(中央)	細江 善一 理事(東部)	二間 導雄 監事	葛西 康弘 監事	杉山 千鶴子 理事(職群)	本田 敏郎 理事(職群)	高崎 一吉 理事(西部)	櫻谷 將 理事(南部)	山田 晃平 理事(北部)
水野 淳子 理事(中央)	児玉 洋子 理事(東部)	安江 稔子 理事兼事務局長	田中 和弘 専務理事	小川 欽市 理事長	島塚 英之 副理事長	大橋 美紀子 理事(西部)	青木 由美子 理事(南部)	永塚 浩子 理事(北部)

## 退任役員紹介

(左から)

田中 康雄 様  
川島 聰 様  
高見 方子 様

高橋 幸治 様  
牧野 泰 様  
中島 正和 様

(欠席)石田 絹子 様



## 定時総会

令和5年5月31日(水)岐阜市民会館において  
定時総会が開催され議案は全て承認されました。  
出席者 1,435名  
うち 委任状出席者 1,070名



## 会員経験発表会

日時：令和5年7月3日(月)  
場所：ぎふメディアコスモス みんなのホール  
2名の会員が貴重な体験談を発表しました。  
・東部地区 猿渡 哲夫 会員  
「シルバー人材で趣味とスキルを活かす」  
・南部地区 櫻谷 将 会員  
「シルバー人材センターと私」



## 就業現場訪問



### 岐阜市畜産センター公園 交通教室

岐阜市畜産センター公園では、5年ほど前、豚熱が発生してから馬、豚、牛、ニワトリなどがいなくなり、会員の就業現場(管理業務)も少なくなりましたが、現在は豚熱も収まりつつあります。

今回、私が訪問するのは、子どもたちが楽しく交通ルールを学べる「交通教室」です。特に会員の就業現場はどのようにになっているのか、集客をどのようにされているのかに大いに関心があります。

交通教室は、土曜、日曜、祝日、春休み期間午前9時から午後3時30分まで開催されています。現在は、5名の会員が就業され、3名ずつの当番制で行っています。春休みやGWなどの多いときには150組の親子が訪れるそうです。

就業現場では、受付後子どもたちに好みの自転車を選んでもらい、ヘルメットを付けてから貸し出します。場内には、模擬踏切や点灯する信号機、横断歩道などが設置しており、親が見守る中、子どもたちは



ゆっくりのんびりと交通規則の基本を守りながら遊ぶことができます。

会員は、天候不順のときには安全第一を念頭に自転車の整備などを行っています。

岐阜市畜産センター公園は、他の遊戯施設の充実もあり、知る人ぞ知る穴場的存在として、広い芝生広場など家族で仲良く遊べる憩いの場所となっています。今後は、自然環境の豊かさを活かし、里山の風情を取り入れたプレイパークになればと会員の佐藤さんが話していました。

ぜひ一度お出かけしてみてはいかがでしょうか。

(取材 川島 晴)

# 生涯現役 活躍人



会員番号 5829  
**野々田 進吉** 会員

## ●シルバーに入会した動機は

会社を早期退職した後、剪定の技術を習得してそれを活かした仕事をしていましたが、足を怪我して辞めたところに、知り合いの会員さんからシルバーで剪定の仕事をしてみたらと誘っていただき、入会しました。

入会して14年ほど経ちます。ちなみに妻も5年前に入会して、襖の仕事をしています。

## ●シルバーではどのような活動をされていますか

現在、植木(剪定)班の指導者として働いています。また、地区の班長もしています。剪定の仕事は、午前7時30分から12時までで、天気の良い日に行います。剪定は、時季的なものなので、9月から2月まではほぼ毎日仕事をしています。

## ●趣味は

趣味は、健康も兼ねて水泳をしています。仕事が終わったら後、毎日中央スイミングで泳いでいます。足を怪我する前はマラソンや登山などをしていましたが、今は水泳一筋です。疲れた体が癒され、リハビリにもなるので頑張っています。

## ●取材を終えての印象

「枝がのびた木が剪定できれいになるのを見ると、達成感があります」とおっしゃる野々田さん。満足のいくお仕事だと、お客様も仕上がりに感謝されていると思います。

地区の班長も務められて、ご多忙だとは思いますが、これからも益々ご活躍されることを願っています。

(取材 大橋 美紀子)



# 笑顔の新入会員



会員番号 9637  
**小栗 妙子** 会員

## ●入会のきっかけは

3年くらい前に退職をして何か仕事をと思いましたが、コロナ拡大で自由な生活ができず悩んでおりました。またま近所の方がシルバーの会員で、お話しを聞いて入会説明会に参加し、入会を決めました。

## ●入会してみて

昨年の12月から会員になり、すぐに就業相談会に参加し、今年の3月から仕事を始めました。金公園の施設管理の仕事を、5人の会員で毎日2人一組のシフトを組んで行っています。天候に関係なく、雨が降っても作業を行います。最初のうちは、長い竹ぼうきで掃除するのに慣れていなくて腱鞘炎になり大変でしたが、皆さんのがきれいな公園で楽しんでもらえるよう頑張っています。

もう一つ頑張っていることとして野良猫の保護活動を行っています。野良猫を保護し、避妊処置やワクチン接種などを病院で行い、里親を探します。猫が好きで家でも何匹か飼っていますが、少しでも野良猫が減るよう、日々努力しています。

## ●小栗さんとお会いしてみて

公園での掃除中も、葉っぱの色付きを楽しんだり、ベンチに鳥の糞があっても使う人のことを考えて一生懸命掃除する。また、ご自宅で保護猫を飼育しながら、野良猫の保護活動も積極的に行ってみえるというお話を聞いていると心にゆとりがあり、物事をポジティブに捉えられる方だと思いました。保護活動にもたくさんのお金が掛かります。だからたくさん働きたいと仕事に取り組む理由を語っておられました。お身体に気を付けてこれからも前向きに頑張ってほしいですね。

(取材 児玉 洋子)



# インボイス制度について

皆様にお知らせしてまいりましたインボイス制度が、今年の**10月1日**から始まります。

事務局では、持続可能な事業運営を行っていくため、インボイス制度に対して下記のとおり対応していくこととしましたので、お知らせします。当センターが、財政破綻することなく存続していくために必要な措置となりますので、何とぞご理解いただきますようお願いします。

なお、インボイス制度の開始に伴い、会員の皆様に申告等何か行っていただくということはありません。

また、派遣で就業している会員は賃金のため、インボイスは関係ありません。

配分金の調整が必要な理由等については、会報シルバーぎふ第87号（令和4年7月10日発行）の「インボイス制度運用開始に伴う影響について」で確認してください。なお、手元に会報第87号のない方は、センターホームページの活動情報でご覧になれます。見られないという方は、事務局まで申し出てください。



## 就業内容

## インボイス対応

民間又は公共から請負又は委任の仕事をしている会員	令和2年からの3年間で、インボイス対応分を値上げした配分金となっていることから、 <b>令和5年10月就業分から配分金を2%調整します。（*1）</b>
剪定、除草、作農隊、襖、筆耕、大工、観光ガイドの仕事をしている会員	令和5年度から、配分金及び事務費の見直しによる見積額の変更を行うことでインボイスに伴う増税分を賄うため、 <b>配分金の調整は行いません。</b>
GiFUTO、家事援助、高齢者福祉サービスの仕事をしている会員	令和5年度から、事務費を値上げすることでインボイス対応を行うことから、 <b>配分金の調整は行いません。</b>
介護に従事する会員	介護保険収入の中でインボイス対応を行うことから、 <b>配分金の調整は行いません。</b>
シルバーマルシェ、手づくり、皆援隊の仕事をしている会員	単価が少額なため、現行の売上の10%をいただいている事務費からインボイスに伴う増税分は賄うため、 <b>配分金の調整は行いません。</b>
西岐阜駅駐輪場、交流センター講師（指定管理業務）の仕事をしている会員	5年間の長期契約により、配分金が固定されていることから、インボイスに伴う増税分は事務費で賄うため、 <b>配分金の調整は行いません。</b>

（\*1）2%調整の計算例 (単位:円)

令和5年9月30日まで

配分金	消費税(a)	支払配分金(b)
1,000 + 100 = 1,100		
事務費(c)	消費税(d)	受取事務費(e)
100 + 10 = 110		
納税額(a+d-(a×1))		受注額(b+e)
10		1,210

2%調整

令和5年10月1日以降

配分金	消費税(a')	支払配分金(b')
980 + 98 = 1,078		
事務費(c')	消費税(d')	受取事務費(e')
120 + 12 = 132		
納税額(a'+d'-(a'×0.8))		受注額(b'+e')
32		1,210

令和5年9月30日までの就業に係る支払配分金(b)1,100円は、令和5年10月1日以降は、支払配分金(b')のとおり1,078円になります。

また、配分金を調整した2%分の20円は、事務費(c')として収納し、増額する消費税に充てます。

## 春の清掃奉仕活動

令和5年4月16日(日)、春の清掃奉仕活動として、岐阜新聞社主催の「長良川を美しくしよう運動」に参加しました。

当日は、早朝午前7時から、岐阜グランドホテル前の河原で会員32名が活動に参加し、河川の美化に取り組みました。

参加いただいた会員の皆様ありがとうございました。



## 親睦会だより



山口 慎一	児玉 洋子	永塚 浩子	櫻谷 将	高崎 一吉	三間 審雄	葛西 康弘	林 史郎
幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	監査	監査	幹事
	水野 安江	田中 春川	小川 島塚	春川 島塚	西垣		
	淳子 稔子	和弘 邦幸	欽市 英之	邦幸 英之	数彦		
	幹事 会計	幹事 会長	幹事 副会長	幹事 副会長	幹事		

## 事務局だより

### 新規採用職員紹介



介護支援専門員	サービス提供責任者
福田 美智代	井上 照美
齊藤 敦子	稻見 美都子

## カラオケ部会

月2回開催 第2・4土曜日

午前9時30分から11時30分まで

会費 月1,000円



2か月毎に男性曲、女性曲の新曲を練習します。

会員募集しております!!



## あとがき

政府は、令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けを季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げました。これまでの3年間は、感染症対策のため社会経済活動や日常生活が制限され岐阜市シルバー人材センターも本来の活動ができませんでした。「5類」への引き下げに伴ない、社会経済活動も活発化して以前の日常生活が戻りつつあります。岐阜市シルバー人材センターも本来の活動を行っていくとともにこれからも、フレイル予防で健康寿命を延ばす活動を行っていきたいと思います。

最後に、米国医務総監が「孤独」がもたらす心身の影響について報告書を公表しましたので、その内容を皆さんに紹介したいと思います。

- 1 社会的な孤立がもたらす早期死亡リスクは、肥満や運動不足よりも高く、1日15本のたばこを吸うリスクと同程度で脳卒中や心臓疾患、うつ病を患う可能性も高まる。
- 2 一方で社会的なつながりは、健康状態や免疫力の向上につながるとして、家族や友人との時間を毎日持つことや地域活動等への参加を推奨している。



事業部会長

高崎 一吉

部会員

川島 聰

部会員

大橋 美紀子

部会員

児玉 洋子



令和5年6月1日～

新部会員

本田 敏郎

新部会員

山田 晃平

新部会員

水野 淳子

新事業部会長

青木 由美子